

- 問1 19世紀、イギリスはインドを介して清（中国）と貿易を行う「三角貿易」の体制を築きました。イギリスからインドへは綿織物が、インドから清へはアヘンが、清からイギリスへは茶や絹がそれぞれ輸出されていましたが、これらの一連の取引において、代金の決済手段として清から流出し、最終的にイギリスへ渡っていたものは何か、次の中から選びなさい。（2020年 北海道公立入試 類似）
1. 銅                                      2. 金                                      3. 香辛料                                      4. 銀
- 問2 大政奉還から王政復古の一大号令に至る歴史的な背景について述べた文として、最も適切なものはどれですか。（2020年 鹿児島県公立入試 類似）
1. 明治天皇が神に新しい政治の基本方針を誓うことで、広く公議を重んじ、知識を世界に求める姿勢を国内外に示した。
2. 徳川慶喜は政権を返したあと有力者として政治に参加しようとしたが、倒幕派は武力を用いてでも徳川氏を完全に排除しようとした。
3. 欧米諸国との不平等条約を改正するために、それまでの封建的な身分制度を打破し、四民平等の社会を築こうとした。
4. 中央集権国家を確立するため、各地の藩主に対し、それまで領有していた土地と人民を天皇に返還させるよう命じた。
- 問3 1858年に日米修好通商条約が締結された後、幕府の政策に強く反対した尊王攘夷派の武士や公家に対し、大老の井伊直弼が行った大規模な処罰を何といいますか。（2021年 千葉県公立入試 類似）
1. 蛮社の獄                                      2. 安政の大獄                                      3. 天保の改革                                      4. 桜田門外の変
- 問4 1858年に結ばれた条約に基づき、日本地図上において江戸に近い位置にあり、当時「神奈川」として開港が予定されながらも、実際には隣接する村が整備されて開港場となった現在の都市名を次の中から選びなさい。（2017年 茨城県公立入試 類似）
1. 横浜                                      2. 神戸                                      3. 下田                                      4. 函館
- 問5 1858年に江戸幕府がアメリカと結んだ日米修好通商条約の内容において、日本が「関税自主権（かんぜいじしゅけん）」を持たない不平等な条約であったことを示す記述として、最も適切なものを選びなさい。（2019年 千葉県公立入試 類似）
1. 日本国内で罪を犯したアメリカ人を、日本の法律で裁くことができない。
2. 日本が輸入品にかかる税率を、自国の判断で決定することができない。
3. 下田や箱館などの港をアメリカに開放し、燃料や食料を供給する。
4. 他国に対して与えた最も有利な条件を、アメリカにも自動的に与える。
- 問6 19世紀のイギリスにおいて、産業革命の進展にともない発生した社会状況の説明として、背景や因果関係が最も正しいものはどれですか。（2025年 宮城県公立入試 類似）
1. 世界恐慌の影響で失業者が急増したため、労働者は政府主導の公共事業に従事することで、労働組合を解散して国家の近代化に協力した。
2. ルネサンスによる人間中心の考え方が普及した結果、労働者の権利が法律で即座に保護され、産業革命の初期から安定した生活が送られた。
3. 宗教改革によって教会の権威が低下したことで、労働者は伝統的な生活習慣を捨て、都市部から農村部へと大規模な移住を開始した。
4. 工場の機械化により生産力は飛躍的に向上したが、資本家と労働者の間に大きな格差が生じ、不衛生な住環境や児童労働が深刻な問題となった。
- 問7 19世紀、イギリスは清との貿易における銀の流出と赤字を解消するため、インドを含めた「三角貿易」の仕組みを構築しました。この貿易において、インドから清へ輸出された品物はどれですか。（2021年 長野県公立入試 類似）
1. 茶                                      2. アヘン                                      3. 香辛料                                      4. 綿織物
- 問8 一八五三年に、マシュー・ペリー率いるアメリカの東インド艦隊が、江戸幕府に開国を求める親書を携えて来航した場所はどこですか。相模湾に面した三浦半島の先端付近に位置する、当時の外交上の重要地点の名称を答えなさい。（2022年 滋賀県公立入試 類似）
1. 浦賀                                      2. 下田                                      3. 函館                                      4. 長崎
- 問9 1858年に結ばれた日米修好通商条約は、日本にとって不平等な内容を含んでいました。その不平等な点についての説明として正しいものはどれですか。（2020年 香川県公立入試 類似）
1. 日本がアメリカ人の犯罪を日本の法律で裁く権利を確立したが、日本国内の関税をアメリカの同意なしに変更できなかった。
2. 日本がアメリカから「最恵国待遇」を一方的に受ける代わりに、アメリカにのみ自由な貿易拠点としての港を提供した。
3. 外国人が日本で罪を犯しても日本の法律で裁けない「領事裁判権」を認め、日本に「関税自主権」がなかった。
4. 日本がアメリカに対して領事裁判権を行使できる一方で、アメリカ側に輸出入の関税を決定する権利を認めた。
- 問10 1858年に大老の井伊直弼が勅許を得ないままアメリカと結び、函館や横浜などの港を開いて自由貿易を行うことを定めた条約の名称として正しいものを選んでください。（2026年 京都府公立入試 類似）
1. 下関条約                                      2. 日米和親条約                                      3. 日米修好通商条約                                      4. 日米安全保障条約
- 問11 明治政府が長年取り組んだ「条約改正」の大きな目的は、幕末に結ばれた不平等条約の内容を改めることでした。このうち、「関税自主権がない」ことによって日本が受けた経済的な影響について、最も適切な説明はどれですか。（2015年 長野県公立入試 類似）
1. 日本で商売を行う外国人に対して、日本政府が所得税などの直接税を課することが禁止された。
2. 外国から軍艦や機械を購入する際、相手国から多額の賠償金を請求されることになった。
3. 海外へ日本の製品を輸出する際、相手国から不当に高い関税をかけられ、貿易赤字が拡大した。
4. 安価な外国製品が大量に流入した際、高い関税をかけて国内産業を保護することができなかった。
- 問12 1860年の横浜港における輸出額の統計では、ある品目が全体の約66パーセントという圧倒的な割合を占めていました。この品目の輸出が急増したことで、当時の国内経済にどのような影響を与えましたか。（2026年 三重県公立入試 類似）
1. 綿糸の輸出量が増えたことで、国内の綿製品の価格が大幅に下落し、一般庶民の生活水準が向上した。
2. 生糸の輸出が盛んになったことで、国内での供給が不足して原料の価格上昇を招き、絹織物業者に打撃を与えた。
3. 茶の輸出が急増したことで、農村での生産が拡大し、綿織物業者が新たな事業として絹織物生産に参入した。
4. 米の輸出が制限なく行われたことで、都市部の米価が安定し、幕府の財政再建が成功した。
- 問13 1860年に江戸城の桜田門外において、水戸藩などの元浪士らが大老の井伊直弼を暗殺する「桜田門外の変」が発生しました。この事件が起きる直接的なきっかけとなった、井伊直弼が日米修好通商条約の締結や将軍継嗣問題に反対する人々を厳しく処罰した出来事を何といいますか。（2020年 徳島県公立入試 類似）
1. 安政の大獄                                      2. 大政奉還                                      3. 薩長同盟                                      4. 生麦事件